



めざせ! One大阪 ISHIN TIMES 維新タイムズ

Vol.2
令和3年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06)6946-5390
FAX (06)6946-5391

新型コロナ対策、次の波に備えた万全の対策&出口戦略を 7月臨時議会、吉村知事に質問!

大阪維新の会府議団幹事長
大阪府議会議員

杉江友介 の府政報告



オンライン 議会報告会!

毎月22日に開催中!

新型コロナ対策をはじめ、議会活動や地域の要望対応等、日々の活動を定期的に報告しています。是非ご覧ください!



「まん延防止等重点措置」が8月22日まで延長されましたが、変異株等の影響か感染者数も拡大傾向にあります。今一度皆様の感染対策の徹底をお願い致します。大阪府では、ワクチン接種の迅速化や飲食店等への協力金、今後の感染再拡大への備え等を盛り込んだ約2,700億円の補正予算(第5号)が編成され、7月臨時府議会で審議し全会一致で可決しました。次の波への対策に万全を期すとともに、出口戦略の策定等、吉村知事ともしっかり議論をしていきます。

ワクチン接種や時短協力金等について、ご不明な点等ありましたら、各種相談窓口を活用頂くとともに、お困りの場合には、杉江友介事務所までお気軽にお問合せください。

府政に関する相談やお問合せは
杉江友介 事務所まで

〒564-0025 吹田市南高浜町26-3
TEL(06)6318-0055 FAX(06)6318-0057
Mail info@sugieyusuke.net HP sugieyusuke.net



杉江HP

大阪維新の会の代表質問(令和3年6月3日)

大阪府議会インターネット中継は
こちらからご覧いただけます



個別接種と職域接種の促進

A ワクチン接種の推進に向け、国の緊急包括支援金を活用した個別接種や職域接種の支援策として、約322億円の予算案が提案されているが、具体的にどのような支援を行うのか。

Q 個別接種については、週100回以上の接種を行う診療所や、特別な接種体制を確保した医療機関に対する費用の加算など、接種回数の底上げや体制の強化に向けた支援を行う。職域接種については、複数企業が共同して実施する場合や、大学等が地域の住民等も対象として実施する場合にも、接種回数に応じた費用を支援する。

病床確保の状況及び災害級非常事態への対応

A 大阪府では今後の感染拡大に備え、包括的な支援策が示されており、災害級非常事態に備え、重症病床500床確保を目指すこととされている。現在の見通しと仮に重症者が500人を上回った場合の対応について伺う。

Q 第四波の経験を踏まえ、受入医療機関の機能分化を図った上で、重症病床500床については、確保の見込みがたちつつある。府としては、重症患者が確保病床数を上回ることがないよう、感染の急拡大に最大限の警戒を行うとともに、早期の入院調整や円滑な転退院支援により、必要な医療提供体制を確保していく。



大阪府転退院サポートセンターの稼働状況等

A 必要な医療提供体制を確保していくために、早期の入院調整や円滑な転退院支援を行う大阪府転退院サポートセンターの役割が非常に重要になると想われるが、稼働状況について伺う。また、オンライン診療など環境が整っている宿泊療養についての取り組みについて伺う。

Q 「大阪府転退院サポートセンター」については、コロナ受入病院と後方支援病院との転院に係るマッチングを行う「転退院調整支援システム」の運用を開始するなど体制の充実を図った。また、自宅療養者の病状が急変する場合に備え、健康観察の体制が整った宿泊療養を原則とする方針を徹底し、円滑に宿泊施設での療養が開始できるよう、療養決定の迅速化と新たな搬送調整システムを7月中を目途にスタートする。

ワクチン接種を踏まえた出口戦略

A 「ワクチン接種を踏まえた出口戦略策定に向けて(試案)」が公表され、ワクチン接種の進捗に応じた社会経済活動のイメージが示されたところであるが、出口戦略策定に向けた知事の想い伺う。

Q 新型コロナウイルス感染症対策は、府民の自粛疲れ、事業者の経営悪化など、社会経済に深刻な影響が及んでおり、将来を見通せない状況となっていることから、ワクチン接種の進捗と医療提供体制を踏まえ、社会経済活動の回復に向けた道しるべとなる出口戦略を7月末までに策定し、府民・事業者が今後の展望を描いていただけるようにしていく。



新型コロナ関連 各種相談窓口

新型コロナ後遺症の相談受付センターが設置されました!

☎ 06-7166-9911 (8時~21時)

050-3531-5598 (21時~翌8時)

●電話による相談対応及び医療機関のご案内

●後遺症の症状に関する相談受付、アドバイスを行うとともに、受診可能な医療機関をご案内

ワクチン接種に
不安や疑問を感じたら...

大阪府 専門相談窓口
(副反応など医学的な相談)

☎ 0570-012-336

(24時間 土日祝も対応)

体調に異変を感じたら...

吹田市・新型コロナ受診
相談センター

☎ 06-7178-1370

(平日 9:00~17:30)

(夜間・休日 050-3531-5598)

第114代大阪府議会議長に



**鈴木 憲 議員
(維新)が就任!**
(5月21日)

※鈴木議長の選挙区は、
富田林市、大阪狭山市、河南町、
太子町、千早赤阪村

維新府議団の新役員が決まりました。

幹事長に杉江 友介議員(吹田市)を選任! (4月20日)



代表に
森 和臣 議員(和泉市)
政調会長に
笹川 理 議員(東淀川区)
総務会長に
西林克敏 議員(堺市南区)

維新・杉江の挑戦 吹田のまちづくりが更に前へ!



(都)十三高槻線(正雀工区・末広工区)の整備

正雀工区は、用地買収が全て完了し、令和5年度末の本線供用、令和6年度の全線供用に向けて鋭意工事が進められています。今年度は、コーナー裏等の側道整備や橋梁架設の準備工事が行われる予定です。

末広工区は、令和4年度の完成に向けて歩道拡幅工事が鋭意進められています。現在、北側(末広町)の歩道拡幅工事が行われており、今年度後半には南側(日の出町)側の工事に着手します。

(都)豊中岸部線と(都)十三高槻線を早期に完成させることで、大阪高槻京都線の慢性的な渋滞解消及びJR以南エリアの交通利便性の向上を実現させます!

維新府議団の新型コロナ対策への取組み

○「コロナ禍克服対策本部」を設置

コロナに関して府民から寄せられる疑問や要望等について、毎日、関係部署に問い合わせを行い迅速な対応を要求。専用のアカウントを開設して府民の声を収集分析し、新型コロナ関連対策の施策案等を研究・立案・レポート作成を行っています。

専用のアカウント ishin.osaka.p@gmail.com

○吉村知事へ緊急要望・申し入れ

コロナ禍で厳しい状況がつづくなか、吉村知事とともに新型コロナ対策を推進する立場から、令和3年度既に緊急要望と申し入れを9回行い、喫緊の諸課題について知事と真摯な議論を交わしました。



4月 1日	「まん延防止等重点措置」等に関する緊急要望
4月13日	営業時間短縮協力金等に関する緊急要望(追加申請、迅速支給など)
4月19日	政府に対する「緊急事態宣言」発出要請に関する申し入れ
5月 6日	政府に対する「緊急事態宣言」期限延長に関する申し入れ
5月12日	大規模集団接種会場の早期設置などに関する緊急要望
5月25日	「緊急事態宣言」再延長や事業者支援などに関する緊急要望
6月11日	コロナ禍克服に向けた(出口戦略)を求める要望
6月29日	感染再拡大(第5波)に備えた緊急要望
7月 6日	政府に対して『まん延防止等重点措置』期限延長を求める申入れ

**府議定数を 維新府議団が提案
9人削減 88人→79人に!**

維新府議団は、2019地方選マニフェストを実現すべく、2020年国勢調査の人口(速報値)を基に、府議定数を現在の88人から9人削減して**新定数を79人**とします。これで府議一人当たりの人口が11万1931人になり、東京都の11万746人を上回り、**人口当たりの議員数比で全国最小値の議員定数**となります。

**維新誕生から
約3割(30人) 議員定数 削減へ**

H23:109人→88人(21人減) R3:88人→79人(9人減) 予定

削減予定選挙区

- 5人→4人「東大阪市」 ■ 3人→2人「八尾市」
- 4人→3人「吹田市」「高槻市・三島郡」
- 2人→1人「大阪市住吉区」「堺市堺区」「堺市北区」「泉大津市・高石市・泉北郡」「箕面市・豊能郡」